

道路・側溝沿いの 樹木の確認をお願いします

梅雨の時期が迫ってきましたが、皆さんの家や畑の周りの道路・側溝は詰まっていますか。道路に物が置いてあったり、側溝が詰まっていると、雨の多いこの時期、おもわぬ災害に発展する恐れがあります。

まずは点検・清掃を

まとまった雨が降る梅雨の季節、側溝から雨水があふれ道路に流れている――。

こんな状況が起こる前に、まずは身の周りの道路を点検し、側溝などの状況を確認することが大切です。

村では、道路状況などを確認し清掃を行っています。全ての道路・側溝を清掃することはできません。

まずはご自分の家や畑などに接する道路や側溝の清掃をお願いします。

もし、個人で手に負えない場合には、各区の区長さん・班長さん等に相談し、地域での対応をお願いします。

畑の作り出しは やめましょう

畑に隣接する側溝が詰まっていると、雨水の逃げ道がなくなり、畑の土砂が流されるなどの災害が起きやすくなるため、普段からの清掃が欠かせません。

特に注意が必要なのは、赤城西麓土地改良事業で整備された道路です。この道路のほと

んどは水路を兼ねていますが、この水路を兼ねた道路の上まで耕作している箇所が見受けられます。道路に畑の土砂が出ていると、雨水などと混じり下流の側溝に流れ込んで詰まりの原因となり、他の耕作者や道路利用者に迷惑がかかってしまう恐れがあります。

危険と見受けられる場合は、土砂を撤去し作物に影響を与える可能性もありますので、お含みおきください。

廃マルチは 片つけてください

側溝を詰まらせるのは土砂だけではなくありません。畑や道路脇に置かれたゴミが側溝に流れ込んで詰まりの原因になることがよくあります。

特に注意が必要なのが、道路脇やガードレールに置かれた、廃マルチなどです。集中的な雨が降り、これらが道路や側溝に流れ込むと、思わぬ災害を引き起こしたり、災害を大きくしてしまう恐れがあります。

廃マルチはJAなどで行う回収により適正に処理し、道路脇やガードレールに置かないようご協力をお願いします。

道路に張り出している 樹木も危険です

宅地内や山林等から道路へ張りだしている樹木は、枝の落下や倒木の危険性が高くなっています。これらが側溝をふさいでしまい、詰まりの原因になることもあります。

また、道路に張り出している樹木は歩行者や通行車両の事故につながる恐れもあります。樹木の所有者が責任を問われる場合もありますので、枝払いや伐採等を行い適切な措置を講じてください。

皆さんの協力が 不可欠です

道路は私たちの生活や安全を守る大切な施設です。

梅雨時期や集中豪雨が発生する夏季は特に村内全域の道路・側溝を確認する必要がありますので、皆さん一人ひとりの協力をいただくことが不可欠です。

災害が起こってしまう前に、周りの道路の状況を確認し、側溝の清掃や道路沿いに物を置かないなど、ご協力をお願いします。